

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名	大川市
取組の名称	市内幼稚園との食育交流会
取組内容	市内二つの幼稚園年長児及び保護者を対象に地元の農産物を使用し、大川市健康を守る婦人の会（食生活改善推進員）との食育交流会を行いました。 開催日 6月 3日（金）「アイス風ポテトサラダ」 6月23日（木）「野菜摂取応援レシピ」 （なすとピーマンの中華炒め、だご汁、夏野菜の冷たい煮びたし、おにぎらず（和風ツナマヨ）、小松菜蒸しパン） 6月30日（木）「アイス風ポテトサラダ」 目的 自分たちで育てた食材や、新鮮な材料にふれ楽しく調理することで、食材に対する感謝の気持ちや栄養についての関心を育てます。 食生活改善推進員が園児に対し、献立説明や季節の食材についての話をした後、園児と食生活改善推進員と一緒に調理実習及び試食交流を行いました。 また、核家族化が当市でも多くみられるため、祖父母の年代の方々とのふれあいの時間を過ごすことで、日常では学ぶことが少なくなってきた昔遊びや、食生活の知恵などを伝え学ぶ良い時間となっています。

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名	八女郡広川町(下広川小学校)
取組の名称	下広川小学校「食育月間の取組」
取組内容	【給食指導としての取り組み】 ○「福岡県食材地産地消」を進めている広川町の取り組みとして、給食の献立は広川米や地域の食材を取り入れた献立となっていることをお知らせしました。また、給食時間の校内放送や掲示資料などで、食材の栄養価や安全性、おいしさなどを伝えるようにしました。 ○給食委員会では、給食の時間に給食クイズや6月の食育月間の紹介、世界の料理(中国)の紹介などを行いました。自分たちが口にしている料理について知ること、食材への理解を深めることができました。 ○保健指導「6月4日の虫歯予防デー」と関連付けて、よく噛んで食べるように指導しました。虫歯を防ぐためにも、固いものをよく噛んで食べる習慣を身に付けることの大切さや、よく噛むことで消化がよくなること、頭の働きもよくなることなどを伝えました。 【教科・特活・総合との関連を図った取り組み】 ○1・2年生の生活科「ぐんぐんのびろ」の単元では、地域の方々にも協力していただき、サツマイモの苗を植えました。収穫に至るまでには、苗植え・水やり・草取りなど様々な作業があることを知らせ、実際にその一部を体験する場を設定したことで、野菜を育てることの大変さや楽しさを感じることができたように思います。その後、育ててくださった農家の方々への感謝の気持ちをもって給食を残さず食べるよう指導を行っています。さらに2年生は、「夏野菜を育てよう」の単元で、いろいろな野菜を育て、その成長や収穫の喜びを味わっています。 ○5年生は、社会科「食糧生産を支える人々」の学習の中で、自分たちが普段口にしている食糧の生産地について考える場を設けたり、それぞれの生産地について調べたりしました。特に、自給率の高い米づくりについては、課題意識を持ち学習を行いました。また、JA広川の方々に協力をしていただき、実際の米作り体験として、田植えの体験活動を行いました。今後も継続して学習していく予定です。 ○特別支援学級では、生活単元学習「やさいをそだてよう」の学習の中で、いろいろな夏野菜を育てています。畑づくりや毎日の水やりなどの大変な作業にも意欲的であり、成長や収穫の喜びを味わっています。また、自分たちで作った野菜を使っでの調理活動を行ったことで、食材のおいしさや、残さず食べてもらえることの嬉しさを感じ取る姿が見られました。

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡市
取組市町村名	福岡市
取組の名称	食育月間イベント
取組内容	「家庭で実践できる食育」の啓発として、6月13日から16日までの4日間、食に関するパネル展示、塩分測定等のイベントを実施しました。 日時:平成28年6月13日(月)～17日(木) 10:00～15:00(13日は13:00から) 場所:福岡市役所庁舎内1階 内容:①食育パネル展示 ・食育, 地産地消, 幼児食, 口腔機能に関するパネルを展示 ・啓発資料の配布 ②塩分測定コーナー等 ・来場者が持参した味噌汁等の塩分測定 ・簡単な出汁のとり方の紹介, 試飲 ③食塩相当量, 野菜等のフードモデル展示 ④個別相談 ・栄養相談, 口腔機能相談



「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	北九州市
取組市町村名	北九州市(小倉北区 片野保育園)
取組の名称	親子クッキングの実施
取組内容	【対象】 5歳児 (19名) 保護者 (24名) 【実施年月日】 平成28年 6月 11日 (土曜日) 【ねらい】 自分たちで買った食材を使って、親子クッキングを楽しみます。 【内容】 食育月間の取り組みとして親子でクッキングを行いました。 カレーライス・和風サラダを作りました。 ①何を作りたいか、その食材は何が必要なのか話し合いました。(1週間前) ②近くの商店街に買い物に行き、どこに何が売っているのかを知りました。(前々日) ③導入として使う食材を三色食品群に分けました。 子どもと保護者に食材が体にどのような影響を与えるのかを知ってもらいました。 ④保護者は子ども達と一緒に作業してもらいました。 ⑤包丁を使い野菜を切ることで野菜の形、硬さなどを知りました。 ⑥親子で会話をしながら楽しみました。 「〇〇はどこで買ったよ。」「これ、私が買ったおやさい。」 包丁の持ち方 「気を付けてもってね」 ⑦自分たちで作ったカレーをおかわりしてたくさん食べました。 【まとめ、所感】 今回の親子クッキングでは自分たちで材料は何が必要か、作る手順など考えることができました。また親子での会話に日頃の給食の話や家庭で同じメニューを作ってみようなどの声が聞こえてきました。また作るだけではなくひとつひとつの食材が体のなかでどのように作用するのかも学ぶことができたと思います。